

もう、聞こえない

著者名：菅田哲也
出版者：幻冬舎

一向にわからぬ被害者男性の身元、14年前の未解決殺人事件。ふたつの事件を繋げるのは、“他界した彼女”だった…。

ムゲンのい上

著者名：知念実希人
出版者：双葉社

若き女医は不思議な出会いに導かれ、人智を超える奇病と事件に挑む。夢幻の世界とそこに秘められた謎とは！？予測不可能な超大作ミステリー。

始まりの木

著者名：夏川草介
出版者：小学館

生きること、学ぶことの意味を問う、新世紀の“遠野物語”。“これからは、民俗学の出番です”。神様を探す二人の旅が始まる。

暴虎の牙

著者名：柚月裕子
出版者：KADOKAWA

博徒たちの間に戦後の闇が残る昭和57年の広島呉原。愚連隊「呉寅会」を率いる沖虎彦は、ヤクザも恐れぬ圧倒的な暴力とそのカリスマ性で勢力を拡大していた。広島北署二課暴力団係の刑事・大上章吾は、沖と呉原最大の暴力団・五十子会との抗争の匂いを嗅ぎ取り、沖を食い止めようと奔走する。時は移り平成16年、懲役刑を受けて出所した沖がふたたび広島で動き出した。だがすでに暴対法が施行されて久しく、シノギもままならなくなっていた。焦燥感に駆られるように沖が暴走を始めた矢先、かつて大上の薫陶を受けた呉原東署の刑事・日岡秀一が沖に接近する…。不滅の警察小説シリーズ、令和でついに完結！

書くのがしんどい

著者名：竹村俊助
出版者：PHP研究所

1 書くことがなくてしんどい—書く以前の「取材」と「思考法」
2 伝わらなくてしんどい—「わかりやすい文章」の基本
3 読まれなくてしんどい—文章を「たくさんの人に届ける」方法
4 つまらなくてしんどい—商品になる「おもしろい文章」はこうつくる
5 続かなくてしんどい—書くことを「習慣」にする方法
6 書けば人生は変わる—「しんどい」の先にある新たな自分

楽園の鳥

著者名：阿部智里
出版者：文藝春秋

「あのお方は慈悲深い」誰もが称えた。同じ笑顔で。大戦から20年後の山内一八咫鳥シリーズ、衝撃の新章スタート。

百年と一日

著者名：柴崎友香
出版者：筑摩書房

人間と時間の不思議がここにある。作家生活20周年の新境地。この星のどこかにあった、誰も知らない33の物語。人生と時間を描く新感覚物語集。

スキマワラシ

著者名：恩田陸
出版者：集英社

白いワンピースに、麦わら帽子。廃ビルに現れる“少女”の都市伝説とは？物に触れると過去が見える、不思議な能力を持つ散多。彼は亡き両親の面影を追って、兄とともに古い「タイル」を探していた。取り壊し予定の建物を訪ねるうち、兄弟はさらなる謎に巻き込まれて一。消えゆく時代と新しい時代のはざまで巻き起こる、懐かしくて新しいエンタテインメント長編。再開予定の地方都市を舞台にした、ファンタジックミステリー。

麻布という不治の病 めんどくさい超進学校

著者名：おおたとしまさ
出版者：小学館

東京都港区にある麻布中学校・高等学校は「自由な学校」の代名詞として知られる。六〇年以上東大合格者数トップ〇〇でありながら、底抜けに自由な校風という「ギャップ萌え」が魅力の超進学校だ。ただ、それは表面的イメージにすぎない。本当の「麻布らしさ」とは何か。それを感じ取るため、麻布OBの著者が九人の超個性的な卒業生たちに話を聞いた。そこから「いい学校とは何か？」「いい教育とは何か？」という普遍的な問いに迫る。

メーター検針員テゲテゲ日記 1件40円、本日250件、10年勤めてクビになりました

著者名：川島徹
出版者：三五館シンシャ

「あとで来てよ」「えっ」「あとで来いって言ってるだろう！」今日は332件ある。やっと82件目である。同じ家に二度も来るほどのんきなわけにはいかない。あんたね、こっちはそんなのんきな仕事をやっているんじゃないだよ、と言いたかったが、指先は震えていた。一私は10年間を電気メーター検針員としてすごした。その経験を書いたのが本書である。

今日の人生 2

著者名：益田ミリ
出版者：ミシマ社

リクエスト
ありがとうございます
ございます

へこんだ気持ちにゆっくりと空気が入っていく。深呼吸を忘れていた。『今日の人生』（7万部突破）から3年半。この間の「日々」に、書き下ろし「ポーランドごはん」を加えた待望の第2弾。

迷子のままで

著者名：天童荒太
出版者：新潮社

リクエスト
ありがとうございます
ございます

津波で失われたはずの手帳。行方不明のまま永い時を経た少年からの伝言。そこからは強いメッセージが発信されていた。騙されるということ自体が一つの悪なのだ。やらせ放しで判断力を失う前にやれることがある。僕たちはもう迷子のままではいけない。やけに心に沁みる、再生の歌ふたつ。

江戸の夢びらき

著者名：松井今朝子
出版者：文藝春秋

リクエスト
ありがとうございます
ございます

この男の登場は日本の芸能史上最大の事件。初代市川團十郎。すべてが型破り、不世出の役者はなぜ舞台上で命を落としたのか。元禄の狂乱が生んだ“荒事”の開祖、空前の一代記。

志麻さん式定番かぞくごはん

著者名：タサン志麻
出版者：日経BP

「今日、何つくろう？」の悩みがなくなるとっておきレシピ35。志麻さんの「しないワザ」も満載。下ごしらえしないー肉&魚に塩を振るだけのフランス流メソッド、特別な材料・調味料・道具は使わないー野菜はじゃがいも、にんじん、玉ねぎがあればいい、手間をかけないー基本はほったらかし！“暇な時間”の洗い物で効率アップ…フランス流の子育て&実践レシピ集。

「自分だけの答え」が見つかる13歳からのアート思考

著者名：末永幸歩
出版者：ダイヤモンド社

6つの作品をめぐる知的冒険が「ものの見方」を一変させる！大人たちもいま熱狂的に受けたい授業！！

おしりたんてい おしりたんていのこい！？

著者名：トロル
出版者：ポプラ社

今回は…「おしりたんていのこい！？」「もも色のきょうはくじょう」の2つのお話です。おしりたんていさんといっしょにじけんのなぞをとときあかしましょう。

おしりたんてい カレーなるじけん

著者名：トロル
出版者：ポプラ社

「おしりたんてい」が熱いぞ！なんとシリーズ累計600万部を突破！！しかも映画化も決定して大好評だ。この“カレーなるじけん”が映画の原作本。NHKでもすっかりおなじみになったおしりたんていの活躍ぶりはお見事。個性ある脇役にも魅力いっぱい。笑ったり、考えたり、お子さんといっしょに楽しんでください。おっと、忘れていけないのはオマケ。表紙カバーをめくるとびっくり！面白い「まちがいさがし」あるのですよ。丸ごと楽しんでください。お店にシリーズ全作品がそろえてお待ちしております。

おしりたんてい あやうしたんていじむしょ

著者名：トロル
出版者：ポプラ社

おしりたんていのすむ町に、めいたんていをなのるあやしいじんぶつが…。おしりたんていが今回のじけんもブッとかいけついたします。